

感染症対策
手洗いしましょう!



あまがさき環境オープンカレッジ活動報告

※実施にあたっては、検温、手指消毒やマスクの着用などコロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底して行いました。

おもちゃ病院 塚口診療所

3月5日(土) 13:30~15:00
塚口さんさんタウンコミュニティホール
参加者 65名 スタッフ 7名

【参加者の感想】

- ・おもちゃの病院は本当に助かります。
- ・スタッフ皆さん親切で、丁寧でとても嬉しかったです。
- ・塚口おもちゃ病院の方々、とても対応良くありがたかったです。
- ・ホームページで初めて知りました。
- ・おもちゃをなおしてくれる人がいてくれてうれしい。



あまがさき環境オープンカレッジでは、もちこみ企画(連携活動)として、「環境」をテーマとした講座などを実施していただくことで、最大5万円までの補助金を受けることができます。

**経費補助対象
応募方法
提出期間
審査
広報について**

講師謝金(外部講師への謝金に限る)、会場使用料、印刷費などが対象
経費補助を受ける際には、連携活動の内容について提案書を提出する必要あり
随時(ただし活動実施日の2ヶ月前まで) ※市報掲載を希望する場合は実施日の3ヶ月前まで
提出された提案書の内容に基づき書類審査を行い、補助金の交付を決定
連携活動に採用された場合には、市報(紙面の関係上掲載ができない場合もあり)、あまがさき環境オープンカレッジが毎月発行している環境情報誌及びホームページなどにおいて広報します。
※詳しくは、あまがさき環境オープンカレッジホームページへ!!
<https://www.aoce.info/aoce/連携活動申請/>



「トノリ」から学ぶ 小森利絵

その存在から学ぶ

20代の頃、神社のお守り特集の記事を担当した時、山や川といった自然を「神体」として祀る神社を知って、ただ単純に自然を畏れ敬った昔の人たちの感性に心を打たれました。そんなことをふと思い出していた今日この頃。神社巡りをしていく知人の影響で時々、1人で神社に行つて1時間過ごしてみるということをしてい

ます。どの神社に行つても、心動かされるのは樹木です。歴史ある神社の樹木ですから、何百年もの間生き続けています。今を生きる人間誰もが経験していない出来事を経験してきたのだらうなというところから、「まっすぐではなく、どうしてこんなにも45度斜めに回かつて伸びたんだらう?」その方向に育つことを良しとした、人間を含めてさまざまな環境の素晴らしさも感じる。「途中で瘤みだいなものができているけれど、あの時代に何か出来事があったのかな?」など問いや感想が浮かび、今もなお、浮かび続けています。

日常の身近な「トノリ」、老樹がある意義を感じました。



木肌の深い美しさにも気づく

お手紙×季節の「トノリ」『あしがら』
<https://www.facebook.com/otegameet/>

あまがさきエコ通信 (毎月1日発行)

編集発行 あまがさき環境オープンカレッジ実行委員会・尼崎市
問合せ NPO法人あまがさき環境オープンカレッジ
TEL/FAX 06-6421-0544 メール aoce@gb4.so-net.ne.jp
〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町2丁目1番2-402号
(阪急塚口駅から徒歩5分)

開館時間 10:00~17:00 【休館日 水曜・木曜・祝日・年末年始】

※[あまがさきエコ通信]メール配信をご希望の方は、「あまがさきエコ通信メール配信希望」とお名前を明記のうえ上記アドレスにメールしてください。



Facebook



あまがさきエコ通信発行にかかる費用の一部は、尼崎市の公費を活用しています